

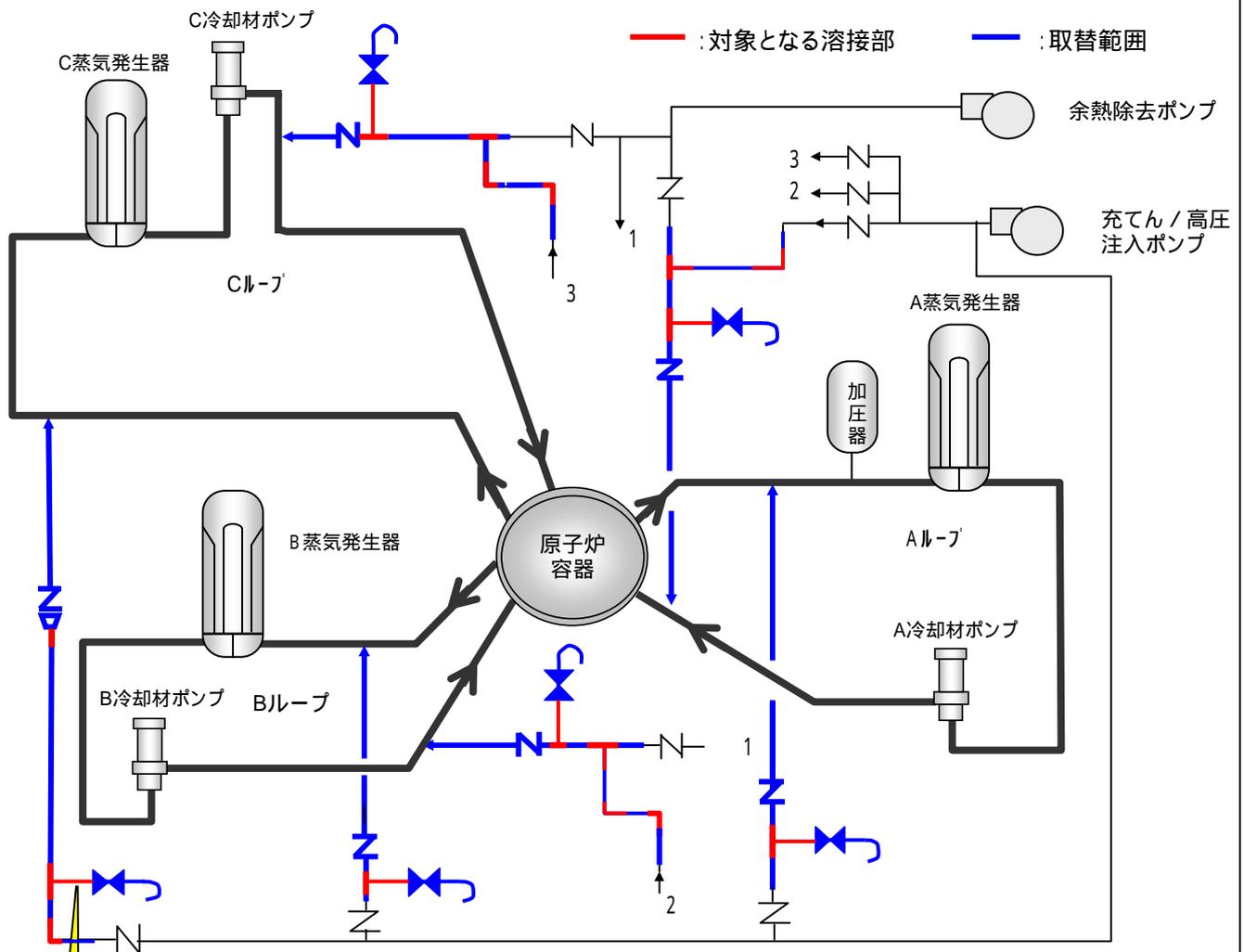
図 - 2 原子炉冷却系統設備小口径配管他取替工事

工事概要

国外PWRプラントにおける応力腐食割れ事象を踏まえ、1次冷却材の流れがない配管(高温環境で溶存酸素濃度が高い配管)の溶接部について、計画的に対策工事を実施しており、今定期検査では、安全注入系統の配管溶接部16箇所について、溶接形状と材料を変更した。また、取替作業時の作業性を考慮し、対象となる溶接部周辺の弁および配管の一部についても取り替えた。

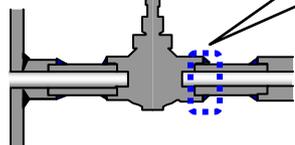
取替対象図

系統名	対象箇所数	図中番号
安全注入系統	高温側安全注入ライン	5
	低温側安全注入ライン	11



溶接材料および溶接方法の変更概要図

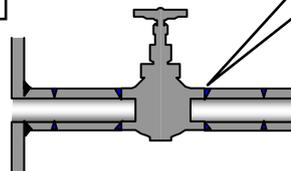
【工事前】



酸素型応力腐食割れの可能性が高いと考えられる溶接部
 <材料・溶接方法>
 SUS304 ソケット溶接



【工事後】



<材料・溶接方法>
 SUS316 突合せ溶接